



〜テイラノサウルスに丸呑まれるだけのお話〜

丸呑み話と

DOJIN
R18
成人向け

18歳未満の
購入・閲覧禁止



遺伝子技術が進歩し、
多様な研究が活発に行われる
様になった時代……

その中でも過去に減んだ生命の
復元とその生態の研究を行う
巨大な研究施設があった

広大な敷地では、
恐竜から哺乳類まで
多岐に渡る絶滅動物を
復元している

復元された生き物達は、それぞれに適した
生活環境の中で育てられている

育成している過程で発見された生態と
生き物達の身体の仕組みを利用して、
新しい医薬品の開発や古代の歴史に関する
解明等、かつてない速度で進歩している

この私、ジェシカ・ポワードも
復元された生き物の飼育を担当する一人だ

よし！
今日の分の記録は完了♪

私はこの仕事も担当の生き物も
とても大好きだよ

それじゃあ……

ゴトツ

最後に彼女と少し
遊んでいこうかな

私の担当する生き物はどんな子だと思えますか？
彼女「ジュラ」はとても賢くて、身体も大きくて力強い子なんです

ジュラっ！
今どこにいるの？
顔を見せて頂戴！



ガウッ

気分はどうかしら？
私の仕事も終わったし、
少しお話しましょう♪

もう分かりましたよね？
ジュラはティラノサウルスなんです！
見た目と違ってとても大人しい子ですよ







ぬ ちゃあ...



ゲルル...

今日はやけに積極的な
スキンケアをしてくるわね...
ん、どうしたの？



うう...
凄い唾液の匂い、
身体中ベトベトじゃない...

ニチャ

ニチャ

ゴロ...





ギョッ

ゴッゴッ

ギョッ

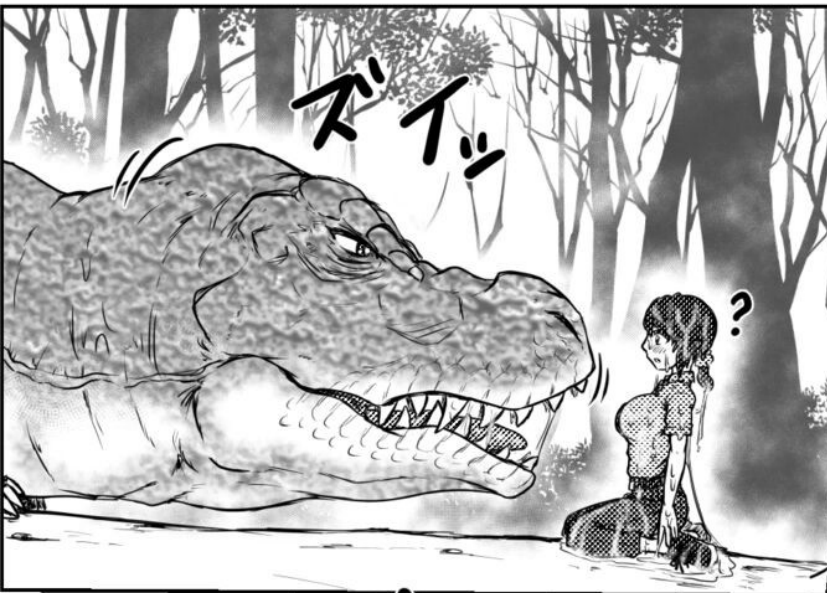
ドン!!

ゴッゴッ

ギョッ

ギョッ





ズイッ



ガバァ

ビクッ



唾液で全身ベトベト...
こ、腰が抜けて力が入らないわ、
生まれて初めて経験する感覚...

ドロ

ポタッ

それに酸欠状態だったから
頭もぼーっとするわ...

ドロ



この中...



ジュラ...これってまさか
「私から入って来い」って

言っているの...??

ドキ

ドキ



ええ、分かってる・・・
この先に進んでしまったら、
私はもう帰ってくる事が
できない・・・

それでも・・・



ジェシカ
駄目よ

ニヤ...

行つてはダメ・・・



わっ!?

ぬいっ

グアイッ

にゆる

ぬる

この奥で味わった感触が、
あの力強くも柔らかい抱擁が、
私の体を突き動かしてしまう・・・



もう私は戻る事が
できない……

ああ……
地面が遠くなっていく

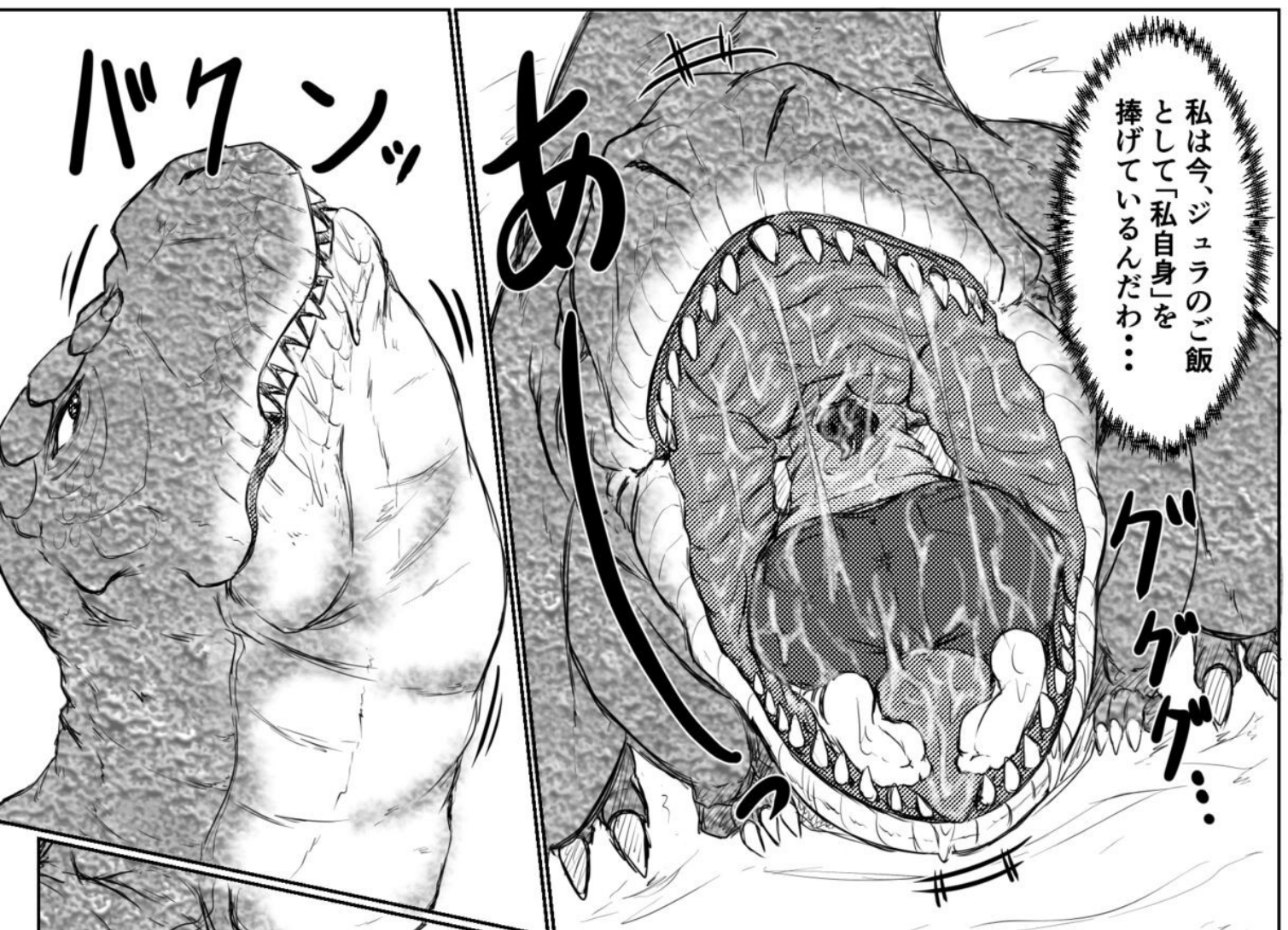


アツ……

少しずつ喉の奥に……
だ、大丈夫……
覚悟はできてるわ



カッ



私は今、ジュラのご飯
として「私自身」を
捧げているんだわ…



く、苦しいっ
真っ暗で何も見えないっ
どんどん下に落ちていく!?



全身が痛いっ!!
か、体が潰れちゃう...

ゴクン

ホヨッ

ギョッ

ギョッ

リッ

タル

ガッガッ

ドグ

ビチャ

ズリユ
ズリユ

ビチャ

ドクニ

ガポッ

ドチヤム

あうっ!!

ドクニ



はあはあ……
ここが終着地点？



今の私……
完全にジュラの
胃袋に入ったのね……



でもおかしいわ...
本来ならすでに空気が無くなって、
私はすぐに窒息しているはず

どのくらい経ったのかしら？
服も溶けてきたし胃粘液も
結構溜まってきたかな...

それなのに私は
この中でまだ生きていて

胃粘液と共に緩やかに
揉みくちやにされているっ

全身ヌルヌルの状態で
こんなにギュッとされたら



んっ...

き、気持ち良い... 私すごく感じてるわ



身体がどんどん熱ってきてしまうわ...



どうして私は今っ、こんなにも興奮しているのっ!!



私にはこの先に死が待っているのに...

消化されているそのはずなのに...

やばい

ヤバイ…

消化されてるのにつ
手が止まらないっ!!

ちゃぷ ちゃぷん
ゴボゴボ

ドク

チュウ

んあっ!?

ビクッ

だめっ!!
イッちゃう!!

ドク
ドク
ドク

体のつがえれっ!!
止まらないっ!!



もう時間切れ……ね

胃粘液が
顔まで……

こんなに激しいの
初めて……

はあはあ……



ん……？
この振動はジュラなの？



私はもう貴女の問いかけに
答えて上げる事ができない……

ごめんね、
ジュラ……



あれ?どうなって...?
体が寒いわ...



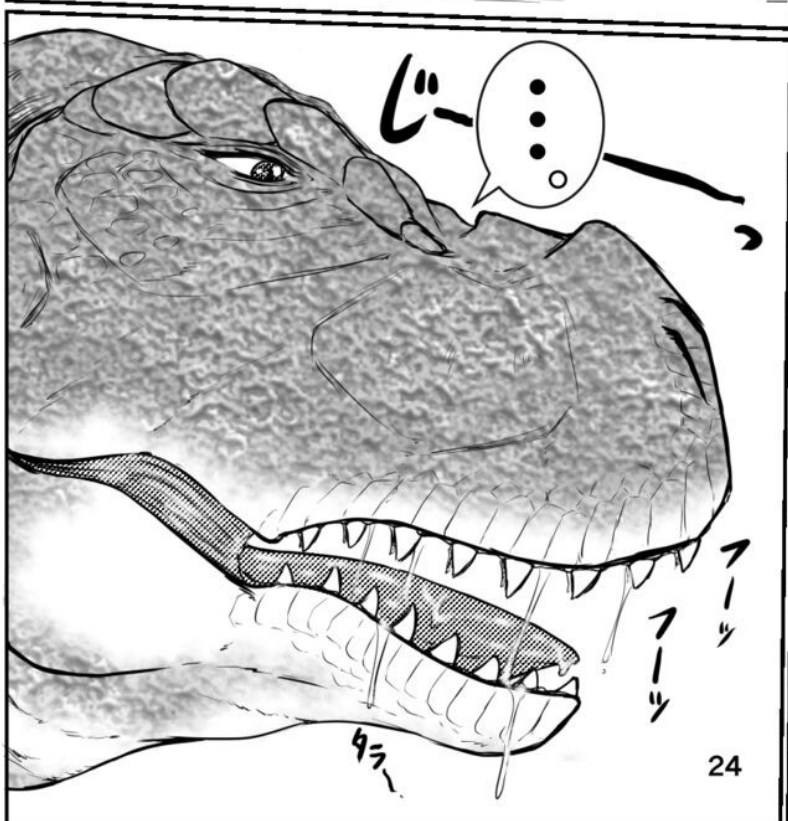
身体も動かないし、
頭が働かない...

ダメ...

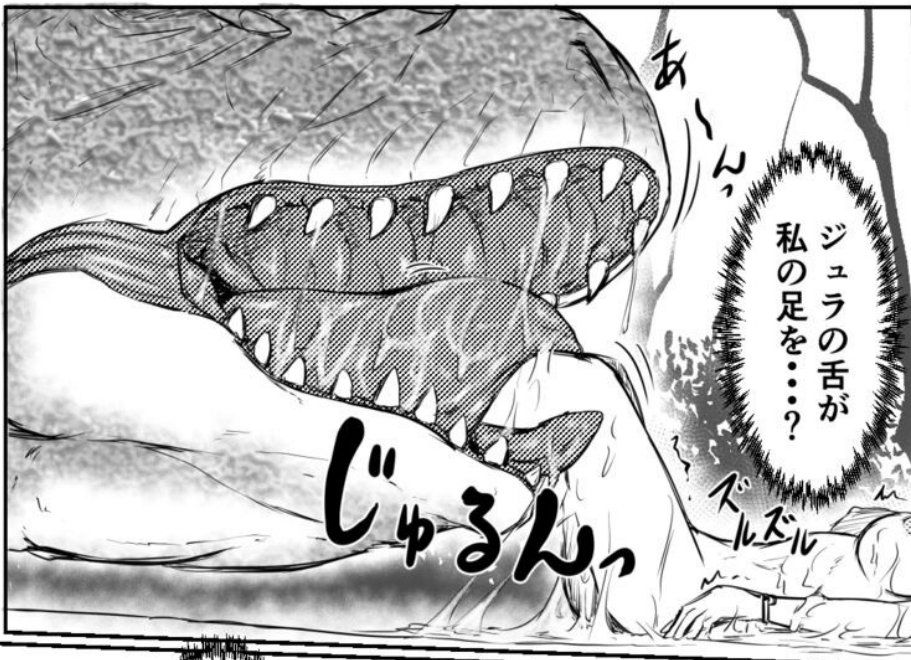


ここは...
外なの?

私はジュラの胃袋に
居たはずじゃ...?



...





ジュラ・・・
貴女は一体何を考えているの・・・？



えっ？待って？
また呑み込む気なの！？



ああっ、私・・・
もう一度

あの分厚い胃袋の中に
戻されてしまうの・・・？





この際だから
まだ自由に動けるうちに

吐き出してもらえる様に
働きかけてみようかしら...

うわあっ!?

ゲルン

グニョ



何が起ったの?
ジュラが体制を
変えたのかな?

ガギェル...

ゴホポ...



すっかりこの感触が
癖になっちゃったなあ...

とりあえず...
ムラムラしちゃったから
一回だけイっておこうかな

ZZZZ



う...
ヌルヌル滑るから
ちよっとした事で
大惨事だわ...

何だかずっと
こんな調子ね...

ギクッ

ドク

幽門が開いて胃の内容物を吐き出してくれるかな……？



ここをこうやって刺激すれば……



お……あったあった！



このコリコリしてる部分……これって幽門だね？



あっ開いてきた！これで出られ……



へっ……？

ち、違うっ……？
私に通ってきた食道は
こんな感触じゃあないっ

これは胃袋の「その先」に
進む方向だ!!
このまま進んだら……
取り返しのつかない事になっ

ムクムク

私が行きたいのは
そっちじゃないの……

お願い待って……

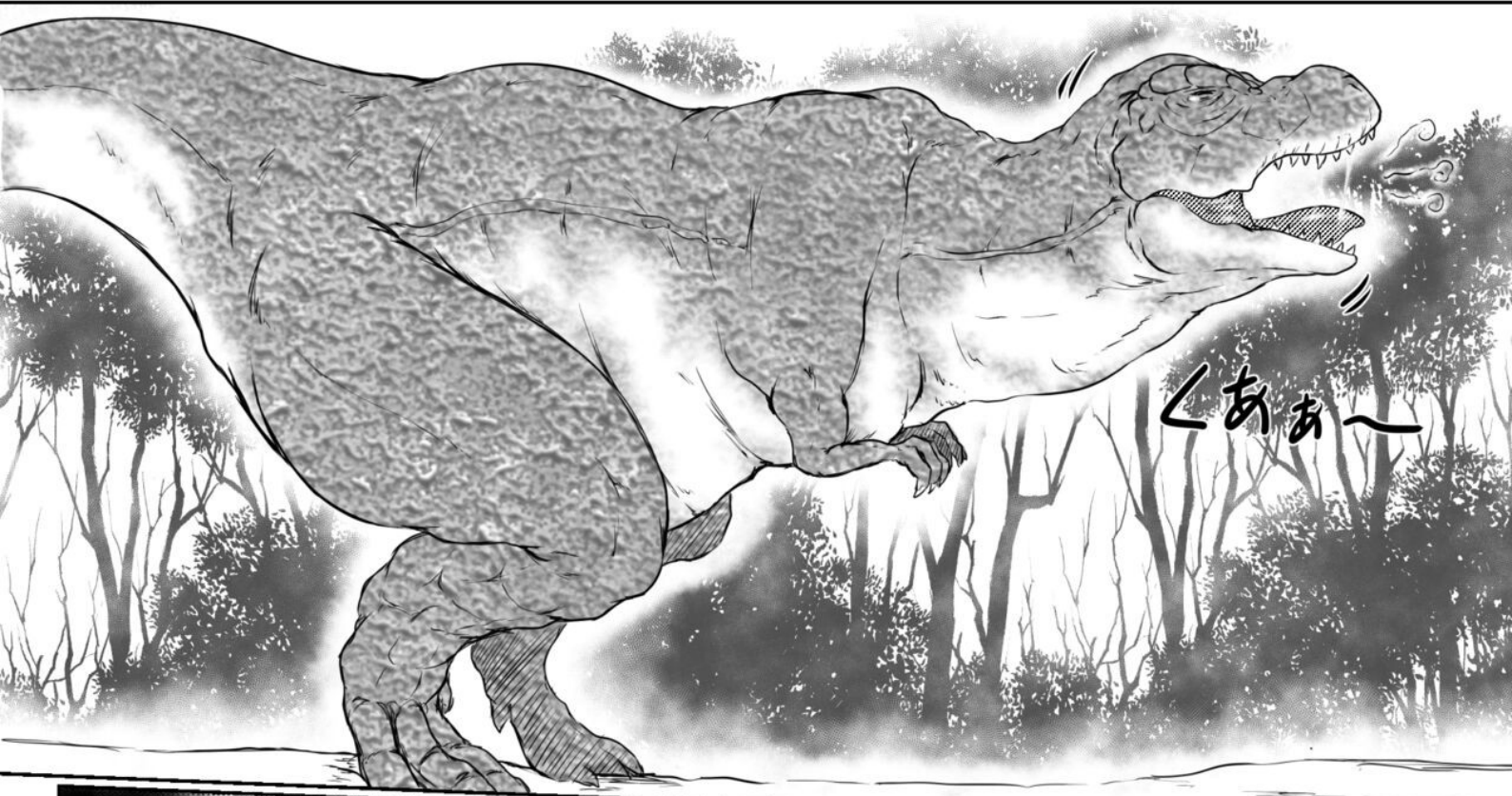
進む度に：腸絨毛が
ふわふわ絡みついてくる

悔しいけど
これは気持ちいい…

状況は悪化してるのに…
このふわふわ感を
私は楽しんでしまってる

ゆっくりリネットリと
先へ送られていく…

テイラノサウルスの小腸って
どこまで続くんだらう…？



くああ〜



進みが止まったから
長い道のりの終着点に
いるみたい

長い間ふわふわな小腸を通過した後、
少し硬めで凹凸が大きいところを
進んだ先…
私は今、大腸にいる…



でも、どうして排泄物が
ここに無いのかな？
その方が助かるけど…



嗅覚は既に麻痺してるけど、
酷い匂いだと分かるわ…



最初は全身を
しゃぶり尽くされて
唾液まみれになり…



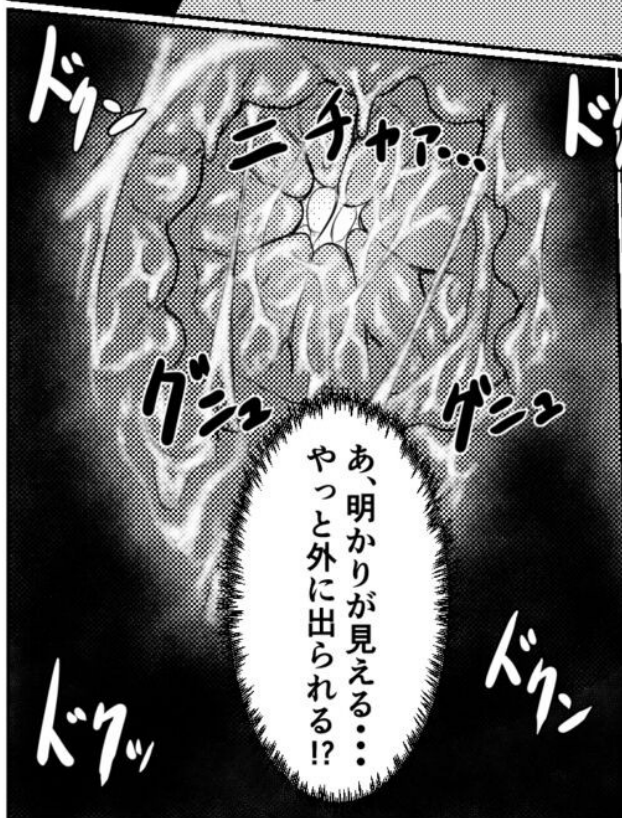
それにしても私が
こんな体験をする事
なるなんて…



そして食道とは逆方向の
小腸へと送り込まれて
長い道のりを体験したわ…



そのまま呑み込まれて胃液漬けにされて
一度は死にかけてたわよね
しかも私は2回も呑み込まれて…



あ、明かりが見える…
やっと外に出られる!?



そして最後に肛門の手前で
排泄されるのを待って…

あれ？周りが動き出してる？



ああ…
分かっていただけ
本当に肛門だ…



ふはあつ

ズリュン



ギクッ

ニャル

ドロドロ

ガク

どちゃっ

ブルッ

やっと外に出てこれたけど…
ずっとこの姿勢だったから
体が固まって動かせない…



ムリユ

ドロ

ムリユ

ドロ

ムリユ



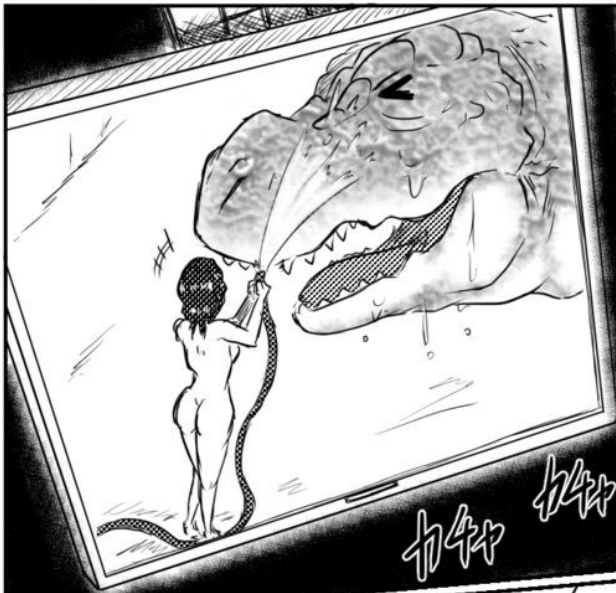


外に出てくると・・・
また一段と酷い匂いね・・・
この体・・・



貴女、何だかすごく
満足そうな顔してない？

ねえ、ジュラ・・・



ふむ…！
二人のおかげで
私の想定以上のデータを
取る事ができたな！



ハッ
ハッ
ハッ

一度体験しているし…
この二人ならまた実験に
付き合わせてもよさそうだな



二人にはもっとたくさんさんのデータを
取ってもらって
私の研究にこれからも役に立って
もらおうかな…！
後、ジェシカはいい加減服着ろ！



Esophagus

Stmach

Intestine

予定では胃袋までだったのだが、
まさか小腸から肛門までの
データも取れるなんて！
私の作った薬もしっかり働いて
ジェシカも無事で大成功だわ！

今回はジュラが思いの外ノリノリで
薬を打たせてくれたからな…
「ジェシカを独り占めできる」と言ったら
すごい勢いで食いついてくれて助かったわ！
事前準備した腸内洗浄も役に立ったね…

END

その後、何度も
シャワーで洗った

奥付

大蛇以来の「○○○に丸呑まれるだけのお話」シリーズ
如何でしたでしょうか？
かなとふとしても久しぶりの個人誌となりました。

コミケ落ちると油断していた事と職場が変わり生活が
変化した事が合わさってギリギリまで仕上げる事にな
ってしまいました。
荒めの仕上がりとなりましたが、ティラノサウルスの
雰囲気には合う形かなあと言いつつ聞かせてます...

さていつも通り、この漫画はご都合展開満載の
なんちゃってリアル風味でお送りしています～
特に最後、ジェシカを包む粘液は、トーンを貼ったら
余りにもう〇こだったので断念しましたw
濃厚な怪しい粘液という事にしてください。

最後にこの特殊な本を手にとって下さった皆様、
ギリギリまで原稿を受け付けてくれるサングループ様、
本当にありがとうございました！

かなとふ

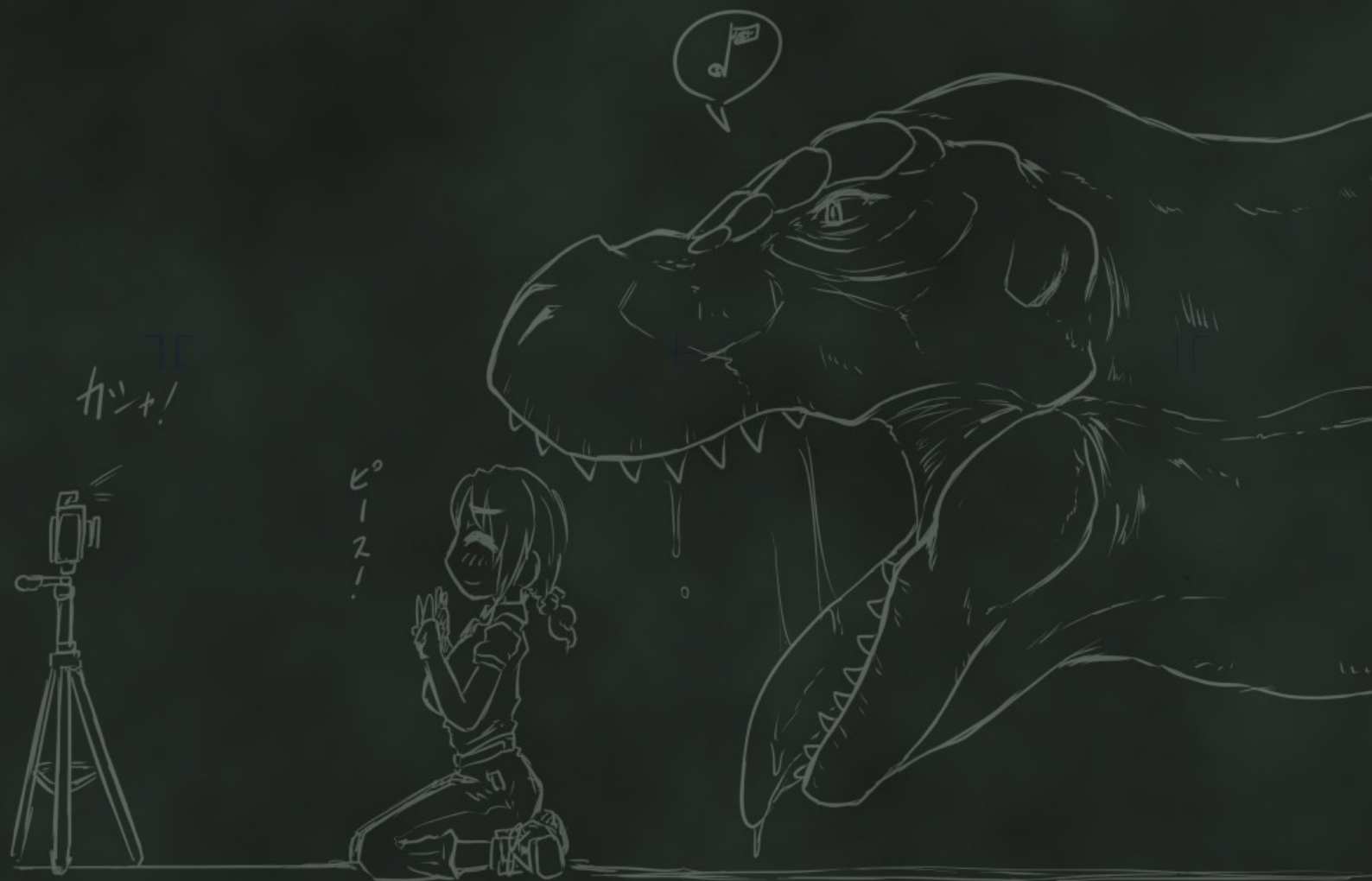


奥付

誌名 : 「丸呑話5～ティラノサウルスに丸呑まれるだけのお話～」
発行日 : 2022年12月31日
発行者 : かなとふ(サークル 燈風屋)
Twitter : knm_to_fu
PixivID : 19116803
連絡先 : ttkaname512@gmail.com
印刷会社 : 株式会社サングループ様(書籍版)

※作品の無断使用・無断転載、アップロードは禁止します。
上記を破ったことによって生じた問題は全て、行為を行った本人が負う物とします。
The producer of this WORK prohibits sharing the WORK by the Wired network and the resale.

燈風屋



かん+

ピース!